

断



家庭訪問は、お世話になります

4月20日から5日間の計画で家庭訪問を実施します。コロナ禍の中で家庭訪問を実施すべきか、学校で検討しました。通学路事情を知る、自宅を把握するなどの理由から、玄関先訪問の形式で実施するようにしました。実施についてご理解いただきますようお願いいたします。

訪問時間を10分間とし、玄関外での懇談となります。十分に家庭の思いや考え等を聞き取ることができない場合もあります。必要に応じて、後日電話にて連絡をしてお返しをしたり、再度質問したりすることもありますのでご協力ください。

なお、地理的状况を把握していない職員もいますので計画通りにいかない場合もあります。その点もあわせてお願い申し上げます。

家庭でも伝えること、質問することを整理していただくとう有難いです。

PTA新旧役員のみなさん

お世話になりました。

12日は夜7時30分から、学校に集まっていたいただき、PTA総会に向けての準備を行っていただきました。総会資料の作成、総会議事の確認、役割分担、新旧引継ぎなど、仕事で疲れていらっしゃるのに、熱心に活動されました。総会は17日(日)です。授業参観と学級懇談会終了後の、午後3時から開始予定です。多くの皆さんが参加して、令和4年度砥用中学校の各種PTA活動が承認・決定され、充実したPTA活動が展開できますように、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、都合がつかず欠席される場合は、4月8日付で配布しています案内状の「委任状」をご提出ください。



砥用中学校「開校40周年」

<昭和58年度>

- ・生徒数 367人(1年111人・2年130人・3年126人)
- ・PTA役員 会長：荒尾松男 副会長：塚本寿一
副会長：畑田生長 副会長：高田 薫
- ・58.11.30 砥用小・中学校基礎学力向上研究発表会 実施

<昭和59年度>

- ・第2代校長 桑原 俊一 就任
- ・生徒数 343人(1年102人・2年112人・3年129人)
- ・PTA役員 会長：畑田生長 副会長：酒井正也
副会長：川田敏雄 副会長：米山文子

「2つのお願い」と「1つのお知らせ・お願い」 (始業式「校長あいさつ」からポイントのみ)

<お願い1>

これまで通り、**感染防止に努めて**ください。

熊本の感染者数から、終息まではまだまだ遠いようです。自分が感染しない、仲間が感染しないように、マスク着用・手指消毒・体温測定などに努めてください。



<お願い2>

同級生との絆を深め、学年集団が一つになるように努力してください。



以前、砥用中学校は全校生徒が300人を超え、各学年3クラスありました。

それから生徒数が減少し、100人を切りました。生徒数が減ることは、どうすることもできません。でも生徒数が多いから賑やかで良い、少ないからさみしいというものでもありません。

大事なことは、そこで過ごす人たちが、いかに幸せを実感しながら生活しているかです。

学年集団が一つにまとまることで、学校全体が一つになり、集団としてのエネルギーが生まれ、学校全体に元気をもたらします。そして、体育大会や合唱コンクールなど学校行事を観る人に感動と喜びを与えます。また、普段の生活でも、授業に集中したり、落ち着いた生活を送ったりして、みんなが幸せに学校生活を送ることができます。この理想に近づくために、一人一人の努力が必要です。難しいようですが、**砥用中学校の生徒なら必ずできます。「美里町に生まれ育ち、砥用中学校で学んで良かった」と、同級生全員が口を揃えて言えるような、最高の学級集団を築きましょう。**

<お知らせとお願い>

学級名簿が男女別から、**男女混合名簿に変わります。**

理由は、**人権尊重の心をもっともっと学校全体に広げるため**です。これまで人権学習を通して、自分を大切にすること、他人を大切にすることを学びました。そして、学んだことが態度や行動として表れるように、また差別を許さない心を身に付けるように習いました。混合名簿にすることで、校内における男女の区別をできるだけなくしていき、男女平等の大切さを知って、異性の良さやお互いを尊重する心を育てて欲しいと思います。生徒のみなさんの理解と協力をお願いいたします。

なお、身体測定などお互いのプライバシーに関わるような活動は、男女別に行いますので、その点は理解してください。

この1年間で、みなさんがさらに前進することを祈っています。



